

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2008年5月12日~5月16日)

発表日: 2008年5月9日(金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(5月12日~5月16日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
5月12日 (月)	8:50 4月マネーサプライ M2+CD(前年比)	+2.2%	+2.2%	+1.9%~+2.3%	+2.2%
	広義流動性(前年比)	+3.1%	+3.1%	+2.6%~+3.3%	+3.1%
	8:50 4月貸出・資金吸収動向				
	国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+1.7%
	14:00 4月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI	—	—	—	36.9
	先行き判断 DI	—	—	—	38.2
	白川日銀総裁挨拶				
5月13日 (火)					
5月14日 (水)	8:50 4月企業物価指数 (前月比)	+0.6%	+0.5%	0.0%~+1.4%	+0.5%
	(前年比)	+3.8%	+3.6%	+3.0%~+4.3%	+3.9%
	8:50 3月国際収支 経常収支(前年比)	▲13.0%	—	—	+2.9%
	(原数値)	28,600 億円	28,300 億円	22,803 億円~30,420 億円	24,677 億円
13:30	3月特定サービス産業動態統計				
5月15日 (木)	8:50 3月機械受注 船電除く民需 (前月比)	▲4.0%	▲5.2%	▲10.0%~+3.2%	▲12.7%
	(前年比)	—	+1.5%	▲3.6%~+10.3%	+2.4%
5月16日 (金)	8:50 1-3月期 GDP1 次速報				
	実質 GDP 成長率 (前期比)	+0.8%	+0.6%	+0.2%~+0.9%	+0.9%
	(同年率)	+3.1%	+2.5%	+0.8%~+3.8%	+3.5%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	+0.4%	+0.3%	▲0.2%~+1.0%	+0.2%
	GDP デフレーター (前年比)	▲1.5%	▲1.5%	▲1.8%~▲0.5%	▲1.3%
	8:50 4月製造業部門別投入・産出物価指数				
	交易条件(前月差)	—	—	—	+0.2%pt
	(前年差)	—	—	—	▲3.1%pt
	10:30 3月毎月勤労統計・確報				
	名目賃金(前年比)	—	—	—	+1.2%
	13:30 3月鉱工業生産指数・確報				
	鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲3.1%
	(前年比)	—	—	—	▲0.4%
	稼働率指数(前月比)	—	—	—	+1.8%
	生産能力指数(前年比)	—	—	—	+2.1%
	13:30 3月商業販売統計・確報				
	小売業販売額(前年比)	—	—	—	+1.1%
	14:00 4月消費動向調査				
	消費者態度指数(一般世帯)	—	—	—	36.7
14:00	3月建設総合統計				

(注) 市場予測は Bloomberg の調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

3月国際収支・経常収支(原数値) 当社予想: 2兆8600億円 中央値: 2兆8300億円

3月の経常黒字額は前年比▲13.0%、原数値で2兆8600億円を予測する。すでに発表された貿易統計では、米国向け輸出の減少が続く中、これまで高い伸びが続いていたアジア向けが鈍化した影響で、輸出金額は大きく減速した。一方、輸入は原油価格高騰に伴う高い伸びが続いているため、貿易収支の黒字幅は前年対比で縮小したと予想する。一方、所得収支については円高により受け取り額の増加幅が徐々に縮小しつつある

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

ものの、資産残高の増加による黒字幅拡大が続いており、3月も黒字幅は前年対比拡大が続いたと考える。

(副主任エコノミスト：柵山 順子)

3月機械受注・船電除く民需(前月比) 当社予想：前月比 ▲4.0% 中央値：同 ▲5.2%

前月比▲4.0%と2ヵ月連続の減少を予想。既に公表されている3月の工作機械受注や半導体製造装置受注はどちらも悪化しており、機械受注も低下が予想される。もっとも、季調替えの結果にもよるが、1-3月期でみれば前期比増加が予想され、均してみれば緩やかな増加傾向にあると思われる。

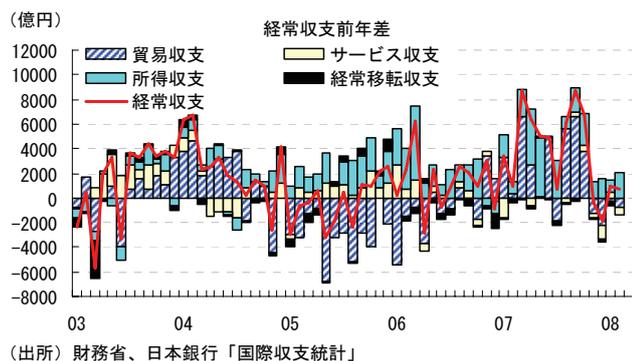
(主任エコノミスト：新家 義貴)

1-3月期GDP 1次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率 +3.1% 中央値：同 +2.5%

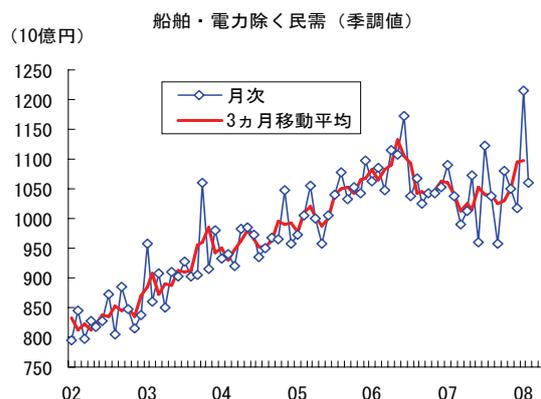
2008年1-3月期の実質GDP成長率は前期比+0.8%(同年率+3.1%)と、高い伸びになったと予測する。10-12月期に続いて輸出の高い伸びが景気を押し上げたとみられる。個人消費も高めの伸びとなり成長を支えた模様だ。これまでGDPを大幅に押し下げていた住宅投資がプラスに転じたことも大きい。高成長となった10-12月期のGDPが公表された直後には、1-3月期はマイナス成長になるという見方が多かっただけに、うるう年による押し上げもあったとはいえ1-3月期も高成長を維持したと見込まれることは評価に値する。4-6月期以降については下振れリスクが大きい、少なくとも1-3月期までについては景気は底堅い推移を続けていたことを確認する結果になるだろう。

(主任エコノミスト：新家 義貴)

図表 1



図表 2



図表 3

図表 2008年1-3月期GDP予測

	実質 (%)		名目 (%)	
	前期比	前期比年率	前期比	前期比年率
国内総生産(GDP)	0.8	3.1	0.4	1.5
内需寄与度	0.2	1.0	0.5	2.1
(うち民需)	0.2	0.9	0.4	1.7
(うち公需)	0.0	0.0	0.1	0.5
外需寄与度	0.5	2.2	▲0.1	▲0.5
民間最終消費支出	0.6	2.5	0.8	3.3
民間住宅	3.4	14.3	4.1	17.4
民間企業設備	▲0.7	▲2.8	▲0.5	▲2.0
民間在庫品増加(寄与度)	▲0.1	▲0.4	▲0.1	▲0.4
政府最終消費支出	▲0.1	▲0.4	0.2	0.8
公的固定資本形成	0.8	3.2	1.4	5.7
財貨・サービスの輸出	4.8	20.6	0.9	3.6
財貨・サービスの輸入	2.2	9.1	1.8	7.4
GDPデフレーター(前年比)	▲1.5			
国内需要デフレーター(前年比)	0.3			

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

5月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
4/28 3月商業販売統計(8:50)	29 (米)4月CB消費者信頼感指数 (香港)3月小売売上高 (ニュージーランド)3月貿易統計 (マレーシア)金融政策委員会 (印)金融政策委員会	30 3月労働力調査(8:30) 3月一般職業紹介状況(8:30) 3月家計調査(8:30) 3月鉱工業指数(8:50) 3月住宅着工統計(14:00) 4月日銀展望レポート(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 金融政策決定会合 (米)1-3月期実質GDP(速報値) (米)1-3月期雇用コスト指数 (米)4月シカゴPMI (欧)4月消費者物価(速) (米)FOMC	5/1 3月毎月勤労統計(10:30) 4月自動車販売(14:00) 4月軽自動車販売(14:00) (米)3月個人所得・消費 (米)3月建設支出 (米)3月PCEデフレーター (米)4月ISM製造業指数 (米)4月自動車販売	2 4月マネタリーベース(8:50) (米)4月雇用統計 (米)3月製造業受注 (欧)4月製造業PMI(確定値)
5 (米)4月ISM非製造業指数 (台湾)4月消費者物価	6 (欧)4月サービス業PMI(確定値) (欧)3月生産者物価 (豪)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会 (フィリピン)4月消費者物価 (マレーシア)3月貿易統計	7 (米)3月中古住宅販売保留 (米)3月消費者信用残高 (欧)3月小売売上高 (仏)3月貿易統計 (台湾)4月貿易統計	8 10年利付国債 (米)3月卸売在庫 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (韓)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会	9 3月家計消費状況調査(14:00) 3月景気動向指数(14:00) (米)3月貿易収支 (仏)3月鉱工業生産 (中)4月生産者物価
12 4月マネーサプライ(8:50) 4月貸出・資金吸収(8:50) 4月景気ウォッチャー調査(14:00) 白川日銀総裁挨拶 (米)4月財政収支 (中)4月消費者物価 ※(中)4月貿易統計 (印)3月鉱工業生産	13 40年利付国債 (米)4月輸入物価 (米)4月小売売上高 (米)3月企業在庫 (中)4月小売売上高	14 4月企業物価(8:50) 3月国際収支(8:50) 3月特定サービス産業動態統計調査(13:30) (米)4月消費者物価 (欧)3月鉱工業生産 (仏)4月消費者物価 (中)4月鉱工業生産	15 3月機械受注統計(8:50) 5年利付国債 (米)5月NY連銀製造業指数 (米)5月フィフ連銀指数 (米)3月対米証券投資 (米)4月鉱工業生産 (米)5月NAHB住宅市場指数 (欧)1-3月期実質GDP(速報) (独)1-3月期実質GDP(速報) (仏)1-3月期実質GDP(速報) (欧)4月消費者物価(確) (中)4月固定資産投資	16 1-3月期GDP1次速報(8:50) 4月投入・産出物価指数(8:50) 3月毎月勤労統計・確(10:30) 3月鉱工業指数・確(13:30) 3月商業販売統計・確(13:30) 4月消費動向調査(14:00) 3月建設総合統計(14:00) (米)4月住宅着工件数 (米)4月建設許可件数 (米)5月シガン大消費者センチ(速) (シンガポール)4月貿易統計 (香港)1-3月期GDP
19 5月ロイター短観(8:30) ※4月全国百貨店売上高(14:30) 金融政策決定会合(～20日) (米)4月景気先行指標	20 3月第3次産業活動指数(8:50) 08年3月末市街地価格指数(10:00) 3月景気動向指数改訂(14:00) 5月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) 4月コンビニストア7統計(16:00) (米)4月生産者物価 ※(タイ)1-3月期GDP	21 ※4月チェーンストア販売統計(14:00) ※5月月例経済報告 15年変動利付国債 ※(欧)5月製造業PMI(速報値)	22 3月全産業活動指数(8:50) ※4月貿易統計(8:50) ※(ベトナム)5月消費者物価	23 金融政策決定会合議事要旨(4月8・9日分)(8:50) (米)4月中古住宅販売件数 (シンガポール)4月消費者物価
26 ※(ベトナム)5月貿易統計	27 4月企業向けサービス価格指数(8:50) 20年利付国債 (米)5月CB消費者信頼感指数 (米)4月新築住宅販売件数 (独)1-3月期実質GDP(改定)	28 白川日銀総裁挨拶 (米)4月耐久財受注	29 4月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)1-3月期実質GDP(改定値) (米)4月求人広告指数	30 4月消費者物価・全(8:30) 5月消費者物価・都(8:30) 4月労働力調査(8:30) 4月一般職業紹介状況(8:30) 4月家計調査(8:30) 4月鉱工業指数(8:50) 4月住宅着工統計(14:00) (米)4月個人所得・消費 (米)4月PCEデフレーター (米)5月シガン大消費者センチ(確) (欧)5月消費者物価(速)

(※)印は期日が未定のもの

6月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
6/2 4月毎月勤労統計(10:30) 5月自動車販売(14:00) 5月軽自動車販売(14:00) (米)5月ISM製造業指数 (米)4月建設支出 (政)5月製造業PMI(確定値)	3 5月マナタリーベース(8:50) 4月家計消費状況調査(14:00) 10年利付国債 (米)4月製造業受注 (欧)4月生産者物価 (欧)1-3月期実質GDP(改定) (タイ)3月消費者物価 (インド)4月貿易統計	4 1-3月期法人企業統計(8:50) (米)5月自動車販売 (米)5月ISM非製造業指数 (欧)5月サービス業PMI(確定値) (欧)4月小売売上高 (豪)金融政策委員会 (豪)1-3月期GDP	5 10年物価連動国債 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (ニュージーランド)金融政策委員会 (インドネシア)金融政策委員会 (フィリピン)金融政策委員会 (台湾)5月消費者物価	6 (米)5月雇用統計 (米)4月消費者信用残高
9 5月マネーストック(8:50) 5月貸出・資金吸収(8:50) 4月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 4月景気動向指数(14:00) 5月景気ウォッチャー調査 (米)4月中古住宅販売保留 (米)4月卸売在庫	10 4月機械受注統計(8:50) 5年利付国債 (米)4月貿易収支 (仏)4月鉱工業生産	11 1-3月期GDP2次速報(8:50) 5月企業物価(8:50) 4月国際収支(8:50) (米)ベージュブック (仏)5月消費者物価 ※(中)5月貿易統計 (中)5月生産者物価 (インド)4月鉱工業生産	12 金融政策決定会合(～13日) (米)5月財政収支 (米)5月輸入物価 (米)5月小売売上高 (米)4月企業在庫 (欧)5月鉱工業生産 (中)5月消費者物価 (韓国)金融政策委員会 (マレーシア)4月鉱工業生産	13 5月投入・産出物価指数(8:50) 4月鉱工業指数・確(13:30) 4月商業販売統計・確(13:30) 5月消費動向調査(14:00) 6月金融経済月報(15:00) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)5月消費者物価 (米)6月シカゴ大消費者センチ(速) (中)5月小売売上高 (香港)1-3月期鉱工業生産
16 1-3月期資金循環(8:50) (米)6月NY連銀製造業指数 (米)4月対米証券投資 (欧)5月消費者物価(確) (中)5月鉱工業生産	17 4月第3次産業活動指数(8:50) 4月毎月勤労統計・確(10:30) 4月建設総合統計(14:00) ※6月月例経済報告 20年利付国債 (米)6月NAHB住宅市場指数 (米)5月生産者物価 (米)5月住宅着工件数 (米)5月建設許可件数 (米)5月鉱工業生産 (中)5月固定資産投資	18 金融政策決定会合議事要旨(4月30日/5月19-20日分)(8:50) 4月景気動向指数改訂(14:00) ※5月全国百貨店売上高(14:30)	19 6月ロイター短観(8:30) 4月全産業活動指数(8:50) (米)6月フィア連銀指数 (米)5月景気先行指標	20 5月コンビニエンスストア統計(16:00) ※(欧)6月製造業PMI(速報値)
23 4-6月期法人企業景気予測調査(8:50) ※5月チェーンストア販売統計(14:00)	24 2年利付国債 (米)6月CB消費者信頼感指数	25 ※5月貿易統計(8:50) 5月企業向けサービス価格指数(8:50) (米)5月耐久財受注 (米)5月新築住宅販売件数 (米)FOMC	26 (米)1-3期実質GDP(確定値) (米)5月中古住宅販売件数 (米)5月求人広告指数	27 5月消費者物価・全(8:30) 6月消費者物価・都(8:30) 5月労働力調査(8:30) 5月一般職業紹介状況(8:30) 5月家計調査(8:30) 5月鉱工業指数(8:50) 5月商業販売統計(8:50) (米)5月個人所得・消費 (米)5月PCEデフレーター (仏)1-3月期実質GDP(改)
30 5月住宅着工統計(14:00) (米)6月シカゴ大消費者センチ(確) (欧)6月消費者物価(速)	7/1 6月日銀短観(8:50) 5月毎月勤労統計(10:30) 6月自動車販売(14:00) 6月軽自動車販売(14:00) 平成20年路線価 (米)6月ISM製造業指数 (米)5月建設支出 (韓国)6月貿易統計 (豪)金融政策委員会 (タイ)6月消費者物価 (インド)5月貿易統計	2 6月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 6月マナタリーベース(8:50) (米)6月自動車販売 (米)5月製造業受注 (欧)6月製造業PMI(確定値) (欧)5月生産者物価	3 10年利付国債 (米)6月雇用統計 (米)6月ISM非製造業指数 (欧)6月サービス業PMI(確定値) (欧)5月小売売上高 (欧)ECB理事会 (インドネシア)金融政策委員会	4 5月景気動向指数(14:00) 5月家計消費状況調査(14:00) (フィリピン)6月消費者物価 (マレーシア)5月貿易統計

(※)印は日時が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。